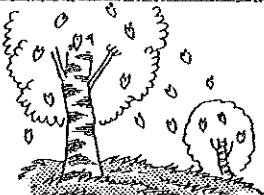


公民館だより



平成 9年 4月号
桜木公民館
徳山市城ヶ丘2-4-21
TEL. 0834(28)5973
FAX. 0834(29)0788

公民館だより
さくらぎ

三月十五日、十六日に行われた「第十四回さくらぎ文化祭」は、十五周年記念にふさわしく盛大に行われました。まず、桜木老連（会長岩本隆二）の方々がお祝いの紅白餅をついてくださり六百名の方にプレゼントしました。

また、石井明徳（会長）の心配で、桜木地区コミュニティ十五年の歩みの一覧表を作成し掲示しました。

生涯学習作品展は、質の高い公民館講座の作品、桜木地区在住芸術家の名作展、各種団体の紹介、小中学生の作品などを含み三百八十点の出品をいただきました。



お楽しみコーナーでは、桜木育苗同好会のパンジーの即売会、老連の喫茶コーナー、地区社協の遊休品バザー、婦人の軽食バザーなどが大人気。両日合わせて六百五十名の来館者がありました。

～桜木に「やさしさの風」を!～

本会は、主に桜木地区の高齢者の自立支援活動を通して、健康で安心して暮らせる地域社会づくりに貢献していくことを目指しています。

「困ったときはお互いさま」ボランティア活動を通してたくさんの人との「ふれあい」と「やさしさの風」を桜木地区に広げましょう。老若男女障害の有無を問わず参加を歓迎します。

「とおの山会」に関するお問い合わせは、事務局逆井（電話二八一三七二八）まで

「とおの山会」では下記の勉強会を開催します。

去る三月六日に、桜木地区のボランティアブループ「とおの山会」（代表 石井明徳会員27名）が発足し、桜木公民館で発会式を終え早速全員で馬屋公園と地下道の清掃を行つた。

本会は、主に桜木地区の高齢者の自立支援活動を通して、健康で安心して暮らせる地域社会づくりに貢献していくことを目指しています。

3月22日、五月町の救護所「周南荘」にまいりました。小春日和の穏やかな日で、玄関の満開のパンジーが私たちを優しく出迎えてくれました。

今日は徳山市、遠石地区教護所周南荘の主催で、さまざまな障害を持つ五十名の方々と何組かにわかれ、例えば大華山に登りたい方、温泉につかりたい方、それ、ボランティアの人とマンツーマンで六人ずつ一組になり出発です。

私は、緑地公園を六十七歳の女性の方と、しっかりと

と手をつないで子供の頃のこと、兄弟のこと、ゆっくりと散歩しながら語り合いました。堅い表情も笑顔でいっぱいになり、私も胸が熱くなりました。お友達になりました。周南荘にお伺いすること約束しました。

参加した私の方が勇気づけられ、がんばる元気をもって帰ってまいりました。とても行き届いた「周南荘」の職員の方々、そしてこの集いの主催者の方々のご苦労に感謝します。気持ちいい一日をありがとうございました。

これは「桜木を住みよいまちにしたい」という共通の願いで結ばれているからであろう。公民館主催事業「ボランティア講座」がきっかけになって、桜木を愛する人達が集まり、「ボランティアブループ「とおの山会」が誕生したこと、近來ない快挙である。その息の長い活動を、心からお祈りしたい。

1. 日時 内容
2. 日時 内容

四月十五日 10:00 ~ 12:00
「はじめてのボランティア」
四月二十二日 10:00 ~ 12:00
「スウェーデンの挑戦に見る日本の福祉社会への提言」

※場所はいずれも桜木公民館です。
どなたでも気軽にご参加下さい。

【編集後記】

桜木の公民館・コミュニティの発足十五周年記念文化祭は盛会裡に終了した。

お祝いに、桜木老連が紅白のお餅をついてくださいり、桜木体振からはテントを御寄贈いただいた。

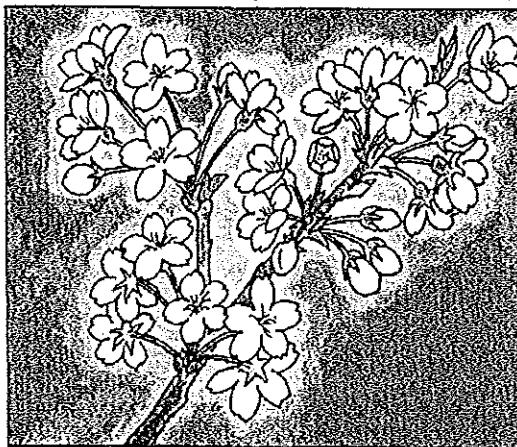
公民館とコミュニティ諸団体の関係は密接不可分、単なる連係とか協力の域を越えて、時には一心同体だなど感ずることさえある。

これは「桜木を住みよいまちにしたい」という共通の願いで結ばれているからであろう。

公民館主催事業「ボランティア講座」がきっかけになって、桜木を愛する人達が集まり、「ボランティアブループ「とおの山会」が誕生したこと、近來ない快挙である。その息の長い活動を、心からお祈りしたい。

桜木地区

コミュニティ史 年表



これから の 予 定

4月

- 8日(火) 周陽中学校入学式
男 127人
女 127人

9日(水) 桜木小学校入学式
男 29人
女 35人

12日(土) 狂犬病予防接種

19日(土) 花とワイン フェスティバル

20日(日) 徳山スポーツフェ
(徳山市陸上競技場)

5月

- 7日(水) 公民館講座運営委員会
(10:00~)